

地震に強い博物館づくり、 免震テーブルがサポートします！ 3次元対応

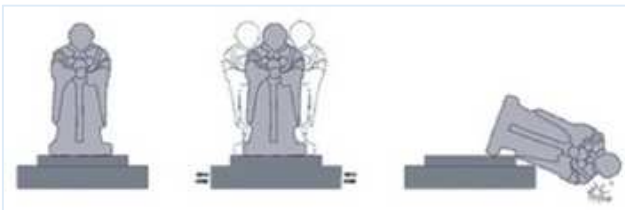
免震テーブルは、主に精密機器や高価な設備、重要な資料を保護するための装置です。地震時の振動や衝撃を軽減し、機器や物品の安全を確保します。

博物館用免震装置は、世界で最も広く使用されているボール&ローリング免震方式が採用された免震テーブルであり、地震の衝撃に弱い文化財を保護するために、建物の床または展示台の間に設置します。

地震発生時には床の振動や衝撃から文化財を保護します。

設置場所を選ばないコンパクトな免震装置で、常時待機型の設計によりスタート機構が不要。地震が発生した際に即座に反応し、高い効果を発揮します。

工事が不要で、ただ置くだけで地震対策が可能。さらに、**地震後のリセット作業も不要**です。移設や文化財の増設にも柔軟に対応でき、設計が簡単で、複数装置の連結も可能です。



[免震装置を設置していない場合]



[免震装置を設置している場合]

■ 適用設備 (例)

韓国特許製法 **博物館用免震装置**



博物館免震テーブル



博物館免震テーブル



収納庫免震テーブル



※ 国際規格Telcordia GR63 Core Zone4 規格合格 (マグニチュード 震度7.0~8.3相当)

■ 免震方式

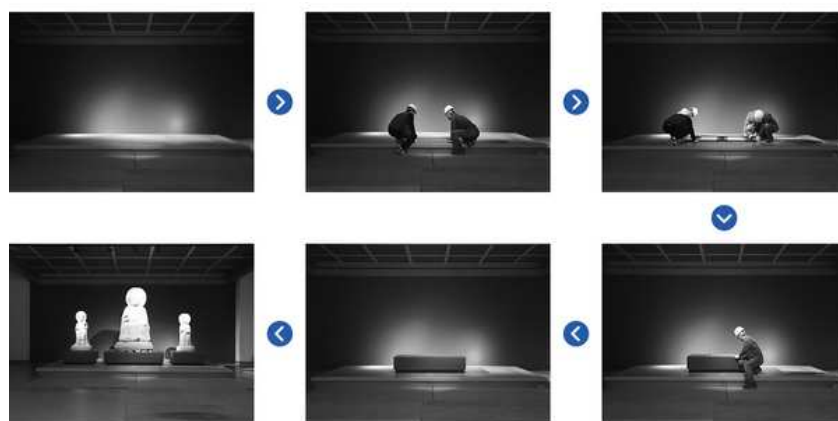
ボール&ローリング免震方式は、2つの同心円錐形プレートとその間に挟まれたステンレス製球で構成されています。重力復元設計が適用されており、ステンレス製球が下部プランクの傾斜面に沿って移動し、上部プランクもステンレス製球の上で移動します。2つのプランクの傾斜によってステンレス製球が重力を復元力として利用し、元の位置に戻ります。

■ 免震装置の仕様一覧

区分	規格基準	博物館用免震装置
対応する地震動	水平 三次元 短周期 長周期	対応 対応 対応 -
免震方式	ボール&ローリング (Ball & Rolling)	適用
耐震規格	国立電波研究院告示第2020-1号試験方法、KOLAS認証 (※5)	合格
	国際規格Telcordia GR63 Core Zone4 規格 (※1)	合格
免震機能	ロードプレートのローリング面に摩擦力を高めるコーティングを施した免震駆動部 (※2)	適用
	垂直衝撃を緩和するダンピング構造 (※2)	適用
	免震機能発揮後に原点復帰	原点復帰
サイズ (※4)	W : 273mm ~ 324mm D : 800mm ~ 1200mm H : 80mm	適用
搭載重量	免震テーブル2セット標準	1トン
搭載重量範囲	1 ボール : 50~450Kg 2 ボール : 100~900Kg 4 ボール : 200~1,800Kg	適用
最大変位量	ロードプレート寸法	±200mm 以上
ボールベアリング材質	腐食に強いステンレス	適用
塩害試験	KSD9502(5% 塩水、塩水噴霧試験)	72時間
製品認証	[韓国]調達庁優秀製品に指定	指定番号: 2018122

※1 マグニチュード 震度7.0~8.3 相当 ※2 韓国特許 ※3 免震テーブルと免震テーブル間のケーブル引き込みスペース
※4 特注品対応可能、カスタマイズ品対応可能 ※5 韓国試験専門機関 (国立電波研究院)

■ 設置の様子



COREBIZ 有限会社コアビズ

■ 販売店 (Distributor)

[輸入元/総代理店]

本社 〒161-0034 東京都新宿区上落合3-4-5 高木ビル1F

<https://www.corebiz.jp>

戦略事業本部

E-Mail : seismic@corebiz.jp

FAX : 050-3730-6029

- ・ FAX / メールは24時間受け付けております。
- ・ 製品の色は印刷物ですので実際の色と多少異なる場合があります。
- ・ カタログに掲載している社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
- ・ 製品価格 / 本資料の内容は製品改良などのために、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。